

表彰対象建築物名称	浜松ホトニクス株式会社新貝工場1棟			<p>環境配慮の内容とその目的</p> <p>■室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップライト等を設置し、積極的な昼光利用 ・全館 LED 照明とし、内装計画とともに空間の明るさ感を考慮した室内環境 <p>■サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井高さ 3.4m・3.0m、床耐荷重 5t/m²・1.5t/m²、各階天井裏メンテナンススペース（ISS）を確保し、更新性を高めた製造エリア ・天井高さ 3.0m確保し、レイアウト自由度を高めた無柱の事務室 ・社内の横断的な連携を高めるホワイトボードラウンジや天竜川越しに富士山を望むリフレッシュラウンジ ・屋外ダクト等には耐用年数の長いステンレスダクトやガルバリウムダクトを採用 ・井水の雑用水利用、受水槽に緊急用水栓を設置 <p>■室外環境（敷地内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣住宅地をはじめとする周辺環境に配慮し、メンテナンスのための設備バルコニーは敷地外周部を避けて配置 ・近隣との緩衝帯として、敷地外周部を緑化 <p>■エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外断熱（断熱パネル）の外壁とペアガラスによる高い断熱性の確保 ・省エネルギー機器や節水型器具の採用 ・トップライト等による積極的な自然採光
建設地	浜松市			
建築主	浜松ホトニクス株式会社 代表取締役社長 晝馬 明			
設計者	株式会社山下設計 中部支社 中部支社長 早瀬 元明			
延べ面積	9,567.90 m ²	規模	地上 4 階	
構造	鉄骨造			
用途	工場			
CASBEE評価	A	BEE値	2.5	
建築物写真				
建築主として求めた環境配慮に対する総合的なコンセプト	<p>① 将来の発展までを踏まえた効率的な生産拠点</p> <p>② 生産ニーズの変化にいち早く対応可能な自由度の高い生産拠点</p> <p>③ 地域環境・地球環境に配慮し、災害時に対応する生産拠点</p>			

環境配慮の内容とその目的（補足資料）

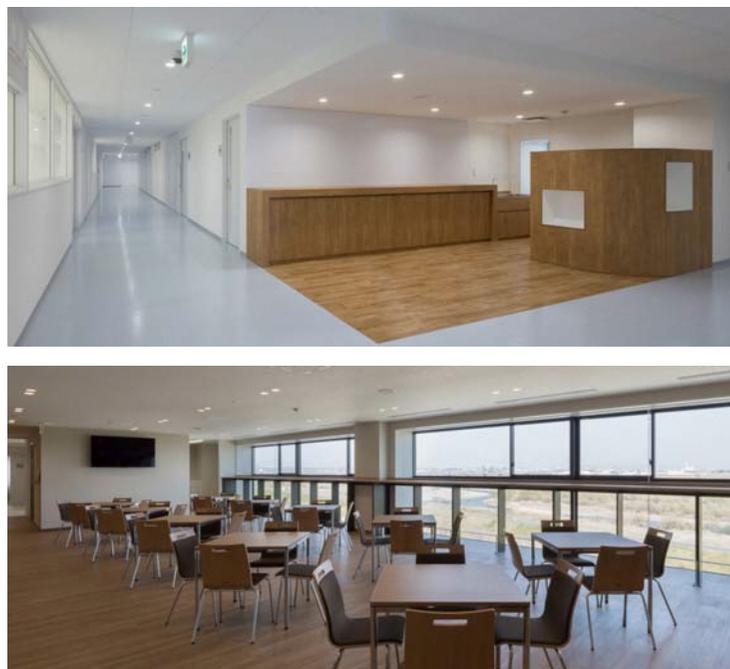
■ 更新性の高い製造エリア（天井高、耐荷重、各階 ISS の確保）



■ ISS（左）、自由度の高い無柱の事務室（右）、製造エリア（下）



■ ホワイトボードラウンジ（上）リフレッシュラウンジ（下）



■ 設備バルコニーと植栽帯



■ トップライトによる積極的な自然採光

